

私が市長になったら

石垣第二中学校

石垣市では、市民に開かれた市政を実現し、幅広い市民の広範なアイデアを尊重し夢のあるまちづくりを進めるため、「一日市長制まちづくり提言」事業を実施しました。

石垣第二中学校では3年生が多数応募し、修学旅行の体験や日頃の学校生活で学んだ事をもとに、現在の石垣市について考えていることや、住みよいまちづくりについての色々なアイデアや提言を寄せていただきました。

審査の結果「一日市長」に委嘱された添石寿代さんは「都会に追いつこうと高層ビルや大きなデパートを造るのではなく、石垣市は石垣市らしい自然に満ちあふれ、ほのぼのとしたまちにしたい」と提言しました。(関連記事・11～14ページ)

今月の主な内容

- | | |
|-----------------|------------------|
| 市政のあゆみこの1年……P-2 | ごみ問題シンポジウム……P-8 |
| 百人委員会メンバー募集…P-4 | 「一日市長制」入賞作品…P-11 |
| ごみ焼却施設の概要……P-5 | 世界平和の鐘打ち初め式…P-16 |

1994年 12月号
No. 280

(平成6年12月20日発行)

人口と世帯数

総人口	42,848 (+39)
男	21,587 (+20)
女	21,261 (+19)
世帯数	14,908 (+22)

(平成6年10月末日現在)

写真で紹介する

市政のあゆみ

この一年



青少年健全育成の塔を設置
名称は「愛と勇気」に決定



八島小学校が開校



戦後生まれの大湊市長誕生



川平特定環境保全センター供用開始



蘇澳鎮（台湾）との友好親善都市の
合意書を交わす（左・林鎮長）



岩手県の種籾増殖事業で収穫作業

- 1月1日○元旦・世界平和の鐘打ち初め式
- 4日○新年名刺交換会
- 7日○沖縄平和祈念チャリティー絵画展
- 15日○成人の日式典
- 22日○八重山家畜市場初せり
- 24日○石垣市福祉センター建設審議会
が同センター建設を答申
- 25日○世界人権宣言啓発パネル巡回展
- 2月1日○家庭ごみ「戸別収集」がスタート
- 15日○ウリミバエ根絶記念特別フェアー
- 17日○ナイスハートバザールキャラバン隊激励会
- 24日○川平消防分遣所開所式
- 青少年健全育成大会
- 3月6日○石垣市長選に大湊長照氏、市議
補欠選に南風盛成曼氏が当選
- 15日○於茂登岳気象レーダー観測所竣
工
- 17日○老人福祉バス出発式
- 18日○半嶺市長離任式
- 21日○うるずん八重山海びらき
- 21日○大湊長照氏が第14代目の市長と
して就任
- 22日○平和の鐘々楼改築、記念鐘打式
- 28日○石垣市老人保健計画答申
- 4月1日○ゼロ歳児の医療費が無料化
- 川平地区特定環境保全センター
供用開始
- あやばに学級（適用指導教室）
を設置
- 八島小学校が開校
- 石垣市老人保健福祉計画策定委
員会が「パールプラン21」（石
垣市老人保健福祉計画）を答申
- 5日○武名田原橋開通式
- 8日○宮良助役、与那国収入役離任式
- 9日○名嘉地助役・石垣収入役辞令交
付式
- 11日○人工リゾートビーチ安全祈願祭
- 24日○明和天津波慰霊祭
- 26日○岩手県水稲「種籾引渡式」
- 29日○沖縄の物産と観光展（岩手県）
- 5月2日○石垣市健全育成の像除幕式
- 25日○八重山の観光と物産展（那覇市）
- 6月6日○「環境パネル展」
- 7日○八重山高校生徒会が平和学習会
- 10日○沖縄戦強制疎開マラリア犠牲者
援護会が沖縄開発庁へマラリア
犠牲者の補償を陳情
- 11日○佐藤守良沖縄開発庁長官来島
- 14日○「産業ネットワーク」準備委員
会が発足
- 18日○八重山地方に集中豪雨（伊原間
で観測記録を更新）
- 戦争マラリア映画会、資料展
- 23日○慰霊の日・平和の鐘々打式戦没
者追悼式、平和祈念式
- 28日○台湾宜蘭県蘇澳鎮と友好親善都
市提携
- ごみ処理施設先進地視察
- 7月4日○石垣連が「平和を考える集会」
を開催
- 8日○沖縄平和祭・平和朗読劇
- 10日○市制施行47周年記念式典
- 29日○稚内市スポーツ少年団サッカー
交流試合
- 8月2日○衆議院「沖縄及び北方問題に關
する特別委員会」委員三氏来島
- 4日○女性行政講習会
- 5日○双葉婦人会が花木のボランティア
アで苗一万本を植栽



大阪直行便が就航開始



台風が相次いで襲来

一日市長に添石さん(左) 宮里さん(右)



「夢会議」子どもサミットを開催



石垣生まれのアスロールが発売



女性議員が46年ぶりに誕生 (左・辻野さん、右・富里さん)

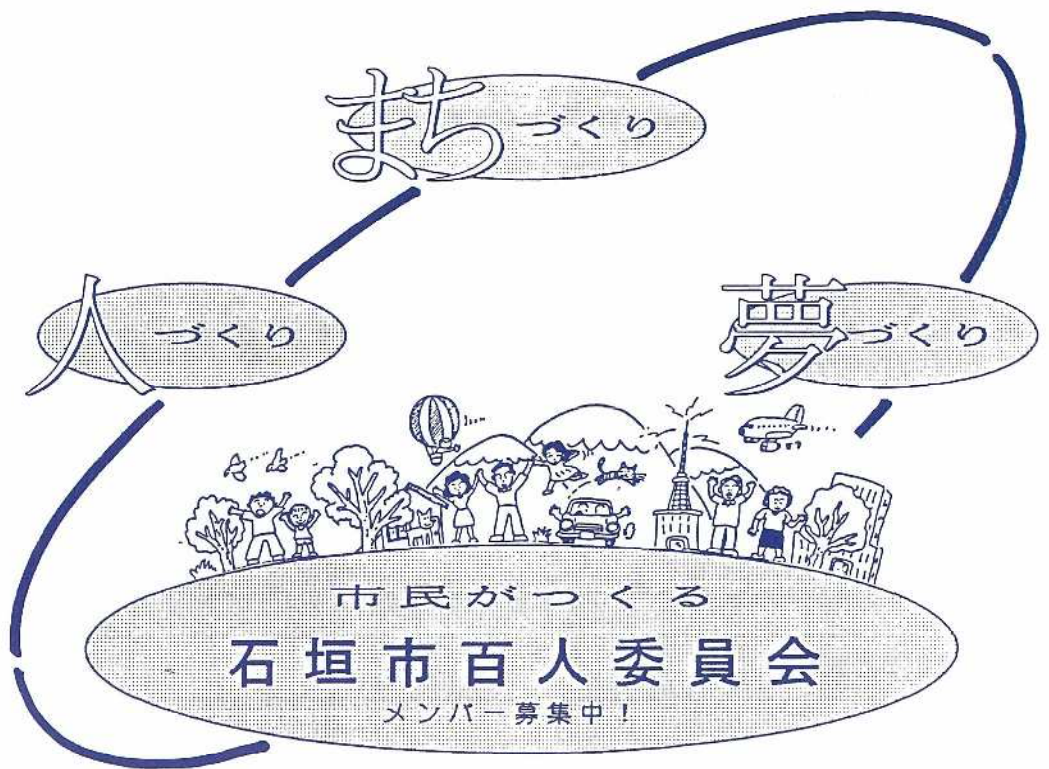
- 6日○全国高校総合文化祭で八重山高 校郷土芸能部が文部大臣賞受賞
- 7日○台風13号接近
- 15日○「終戦記念日」平和祈念鐘打式
- 16日○尖閣諸島生存者が50年目の集い
- 19日○台風16号接近
- 23日○「いしがき太陽の里」落成式典
- 25日○「八重山観光感謝のつどい」を 大阪と那覇(26日)で開催
- 26日○小里貞利沖縄開発庁長官来島
- 31日○衆議院農林水産委員会の委員来 島
- 9月2日○石垣市総合体育館起工式
- 4日○JTA大阪直行便初就航
- 7日○大麻が郡内の各海岸に大量に漂 着
- 12日○市議会議員選挙で24氏が当選
- 尾辻秀久沖縄開発政務次官来島
- 15日○敬老会式典
- 18日○とうばらーま大会
- 20日○「世界平和の日」平和祈念鐘打 式
- 21日○石垣連がリサイクル運動を進め た「アスロール」(古紙再生 トイレレットペーパー)を発売開 始
- 25日○新川小25周年記念式典
- 27日○「福祉のまちづくり」庁内調整 会議が発足
- 「産業ネットワーク会議」準備 会
- 28日○市議会議長に石垣宗正氏・副議 長に砂川俊夫氏を選任
- 30日○新空港問題意見交換会を川原地 区で開催
- 10月6日○宮良小で「人権の花運動始めの

- 9日○台風29号が八重山地方を直撃 式
- 12日○荒川簡易水道事業で工事がスタ ート
- 13日○アジア民族造形展
- 21日○青少年健全育成塔の愛称を「愛 と勇氣」に決定
- 22日○石垣市史各論編・民俗上発刊
- 23日○第12回市民大運動会
- 24日○稚内市職員交流事業で石垣市か ら二氏派遣、稚内市から三氏が 来島
- 25日○川平地区特定環境保全センタ ーが通水式
- 名蔵ダム百万時間無災害・百万 m³盛立達成式
- 26日○石垣市文化協会設立総会
- 31日○市宮新栄団地(漁業者向け団地) 地鎮祭
- 11月13日○ごみ問題を考えるシンポジウム
- 17日○市都市計画審議会へ委嘱状を交 付
- 18日○市平和行政推進委員会が発足
- 25日○台湾から五百名の観光客が大挙 来島
- 28日○一日市長に添石寿代さんと宮里 テツさんを委嘱
- 29日○市国際交流推進委員会が発足
- 12月1日○戦争マラリア補償問題で政府に 要請行動
- 3日○「子どもサミット」を開催
- 5日○東門副知事を招いて「女性行政 講演会」
- 12日○ゴミ焼却施設建設で住民説明会
- 宮原食品継続操業で関係者が合 意

百人委員会とは

百人委員会とは市民の自主的な参加による創意と工夫を生かしたまちづくりについて、

市民と行政がパートナーとなって学び、考え、交流する場です。新しい時代のまちづくり



は、市民が主役となり行政がそれを支援するシステムづくりが必要です。

石垣市では、この「百人委員会」を通して人と人、地域と地域のネットワークを築くとともに、市民と行政とのコミュニケーションが円滑に図れるよう努めます。そして、百人委員会で学習、研究、討議された成果は、本市の施策や計画に充分反映できるように検討していきます。

■応募資格・市内に在住する満20歳以上の方ならどなたでも参加できます。

ただし、市の公的審議会・委員会等に属している方は除きます。

■募集人員・一〇〇名

■募集期間・平成六年十二月五日～平成七年一月二〇日

■応募方法・参加申込書に必要な事項を記入し、左記まで提出して下さい。

■応募先・

石垣市総務部企画室
☎二一九九一一
(内線二二二二)

「平和行政推進委員会」が発足 「国際交流推進委員会」

来年は、第二次世界大戦が終結して五十年目の節目を迎えます。八重山諸島では、去る大戦において、軍命による「戦争マラリア」の悲劇が起きました。

このような史実を後世に伝えるため、草の根市民運動を通して、市民参加型の平和行政を推進するため、十一月十八日に、「平和行政推進委員会」が発足しました。

また、十一月二十九日に「国際交流推進委員会」が発足しました。これは、市民一人ひとりが学校、職場、地域社会において外国人と様々な交流を行い、「国境を越えた仲間づくり」を進めることにより、市民の国際理解を深め、市民活動の国際化を積極的に推進するために設置されたものです。

伝えよう「平和の心」 広げよう「国際交流の輪」



大濱市長より各委員に委嘱状が交付されました

(仮称) 石垣市ごみ焼却施設の概要

快適でうるおいのある
生活環境の創出



市民総ぐるみのごみ対策

近年、生活様式の多様化や消費意識の変化などによりごみの排出量は毎年増大し、ごみを取り巻く問題が、大きな社会問題になっていきます。

現在石垣市が使用しているごみ処分場が満杯状態になりつつあり、効率的にごみを処理する中間施設の整備が緊急の課題となっています。

また、ごみの減量化と再利用は一人ひとりが、自己の問題として受け止め、市民及び行政が一体となって推進していくことが求められています。

ごみは資源化による減量を

現在石垣市民一人当たりのごみの排出量は、平成五年度においては二・二kgです。

これは全国平均一・〇kgに対して群を抜く多さであり、市民、事業者、行政はごみ排出抑制、資源化による減量に努めましょう。

石垣市の抱えているごみ問題を解決するためには、それぞれの立場により行う各種の活動のほかに、将来的な生活環境・社会環境の変化に対応することの出来るごみの処理・

処分の方策が必要になります。

それぞれの立場で ごみ減量を

市民は、台所ごみのコンポスト化などを利用しての処理・処分への徹底、集団収集の積極的な参加、不用品の交換利用、使い捨て商品の使用自粛やリサイクル商品の優先利用などをお願いします。

事業者は、過剰包装及び使い捨て商品の販売自粛、リサイクル商品及び再生品などの販売及び利用、トレー容器などの回収の協力をお願いします。

石垣市は、市民や事業者がごみ処理やリサイクル運動を進めるために必要な各種の助成制度を設けるほか、リサイクル品の流通ルートの開発、ごみを処理し資源回収を行う施設の建設を計画します。

ごみ処理の現状

石垣市は現在、可燃ごみ、不燃ごみの区別をせず、ごみの安定化、無害化、減容・減量化することなく、大浜上辻原のコーラル採取跡地の最終処分場で埋め立てています。

そのため、最終処分場の寿命の問題、未処理のごみを埋め立てているために生じる様々な衛生管理上の問題を抱えています。

増加するごみ、多様化したごみを公害のない、正しく衛生的に処理することは緊急の課題です。

焼却炉建設で ごみ処理の近代化を

焼却施設の建設は石垣市ごみ処理近代化の第一歩として重要です。

そのため、ごみを安全で安定化した状態に減量・減容化して最終処分への負担を軽くして延命化を考え、周辺環境の浄化を図るため、ごみ焼却処理施設整備を行うことになりました。

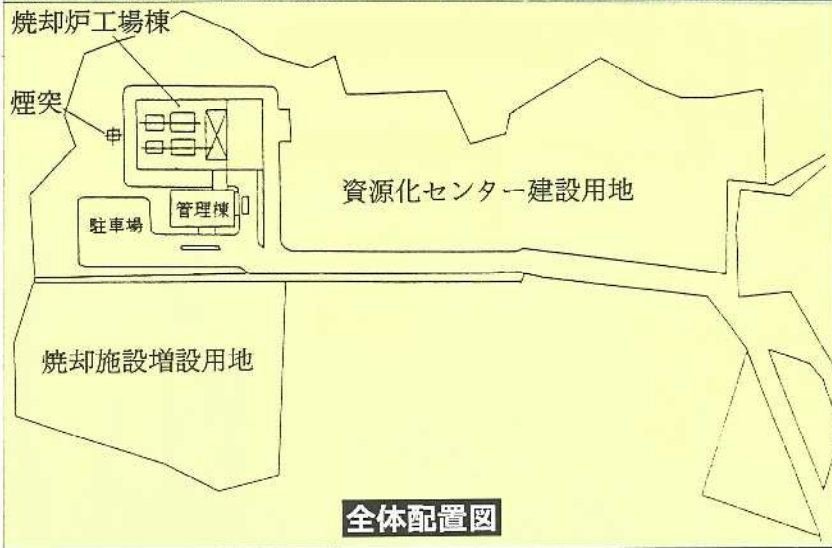
この焼却施設建設により、最終処分物の無害化、安定化を図ると同時に、減量・減容化を図り、将来計画する最終処分場整備にむけての作業も同時に進めていきたいと考えています。

石垣市ごみ処理施設の概要

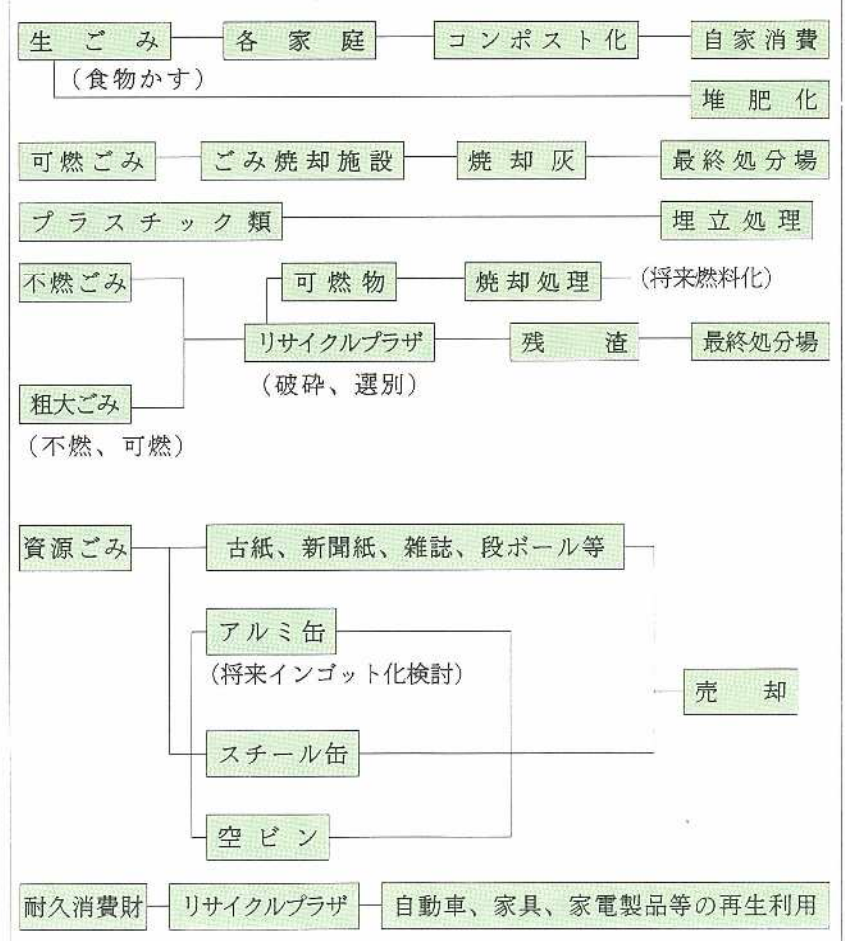
- (一)建設予定場所
石垣市平得大俣
一三三九―四三番地
- (二)焼却施設の規模
二炉の焼却炉を設置し、
一日十六時間稼働
一炉当り四十トンの処理
能力を有する
- (三)運転開始予定

平成九年

- (四)敷地の面積
二九、一〇〇㎡
 - (五)土地の利用計画
建設予定地の位置
全体配置図は
右図参照
- 建設は、ごみ焼却施設建設
の一次工事と再生利用総合施



ごみの分別収集の将来計画



設、リサイクルプラザ建築工
事の二つの工事が行われます。
建設用地奥、北西にごみ焼
却施設用地、南東部に二次工
事のリサイクルプラザを計画
しています。二次工事中時
期等については現在検討中
です。

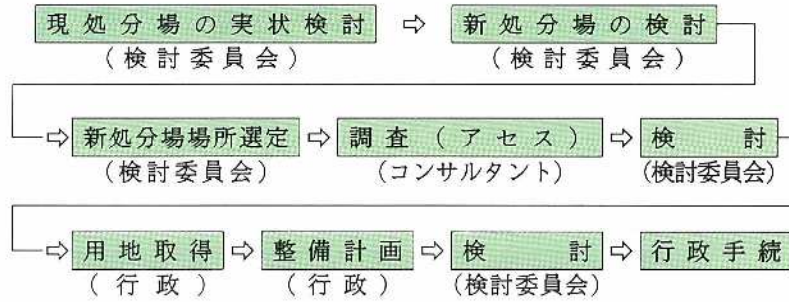
(六)焼却施設の説明

ごみの流れ
ごみピットに溜められたご

みはごみクレーンにより焼却
炉に供給されて焼却炉内にゆっ
くり送り込まれ、乾燥、燃焼
後燃焼火格子上で、下から吹
き込まれる燃焼用高温空気に
より完全燃焼し、焼却灰は水
にて消化して灰バンカーに
次貯蔵して最終処分場に輸送
します。

ガスの流れと排ガスの処理
ごみが燃えるとき発生する

ごみ処理の最終処分場計画



燃焼ガスは、焼却炉の出口に設けられた二次燃焼室でガス中の未燃焼ガスを完全に燃やした後、ガス冷却室で水により高温のガスを集じん器等の各種の機械が耐えられる温度まで冷やし、排ガス中に含まれる有毒ガスを消石灰粉末によって、主として塩類に変えて排ガス中の飛灰と一緒に集

じん器で取り除き煙突により空气中に勢い良く吹き出します。このガスは、高空まで吹き上げられ、地面に降りてくるときは、薄められた安全なものになっています。
なお、施設の運転開始、停止時の黒煙発生等については温度の管理の自動化等により出さないようにしています。

悪臭が外に漏れないために

ごみピットは、外に悪臭が出ないように内部の空気を燃焼用利用するため排気ファンで吸い出しているため外に漏れません。
○悪臭の発生する場所は可能な限り、密閉しています。
○ごみピット内の吸い出した悪臭空気は高温の炉内で熱により消えてしまいます。

騒音が外に漏れないように

騒音の源となる油圧ポンプや各種の送風機は、防音対策を施した室内に納めて、外に漏れないようにしています。

余熱の利用方法

温水が沢山作れますので、

その利用方法を考えているところです。

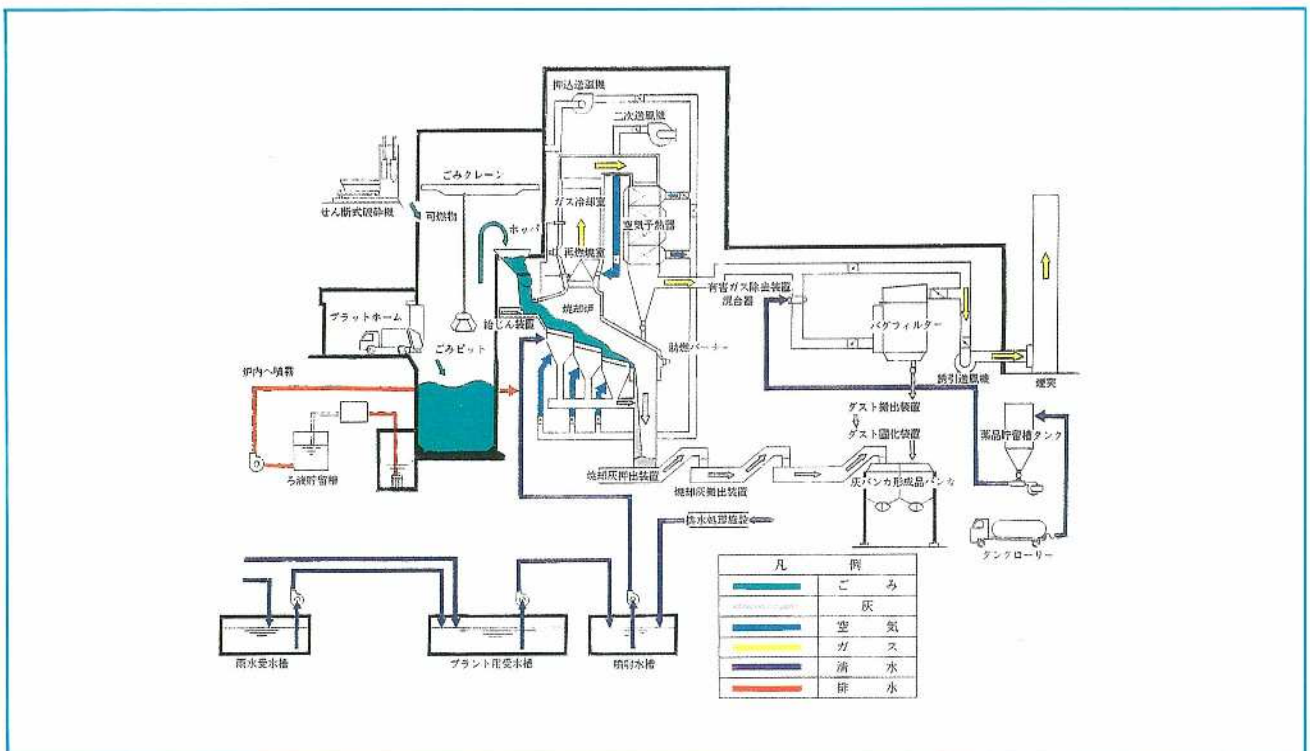
施設排水・雨水の再利用

施設排水は、人が生活のために排出する排水を含めて処理して再利用、建屋に降った雨についても、溜めて施設の中で床洗い等に利用します。

⑰ 焼却施設の主な仕様

- ① 焼却炉の処理能力 一日当たり十六時間運転で四十トン
- ② 焼却炉の数 二炉
- ③ ガスを冷却する方法 水をガスに直接吹き込む
- ④ ガス中の有害なガス及びばいじんをとる方法 ー 有毒なガスは消石灰粉とバグフィルターで、ばいじんはバグフィルターで除去
- ⑤ 排ガスの排出方法 五十九枚の煙突より高速に吹き出します
- ⑥ 集められた飛灰の処理 セメントで固めて最終処分場へ
- ⑦ 炉から出る焼却灰の処理 そのまま最終処分場へ

⑱ 焼却施設の流れ



今、ごみ問題を考える ごみ減量化推進大会 廃棄物循環社会 ごみゼロの街をめざして



二見寿之氏をコーディネーターに七人のパネラーが提言

より良い生活環境を

石垣市は十一月十三日(日)に「ごみ問題を考えるシンポジウム」(主催・石垣市、石垣市婦人連合会、八重山毎日新聞社)を市民会館中ホールにおいて開催しました。

このシンポジウムは、全市民にごみの減量化と資源の有効利用を呼びかけ、市民、事業所、行政が三位一体となつて、ごみの適正処理を図り、

よりよい生活環境をつくることを目的に開催されたものです。

ごみゼロの街を目指して

シンポジウムでは現在のごみ処分場の現状が報告された後、(財)日本環境衛生センター調査部長の二見寿之氏が「快適でうるおいのある生活環境の創出」と題して基調講演を行いました。その後七人のパ

ネリストがそれぞれの立場から意見や提言を述べました。会場には高校生、婦人会、老人クラブなど、ごみ問題に取り組んでいる方々から活発な意見が寄せられました。尚、パネリストからの意見・提言は次のとおりです。

【吉川憲光・石垣市議会環境衛生対策事業実態調査特別委員長】

現在、ごみ問題は重要な行政課題であり、その現状は極めて深刻な状態になっていきます。市議会では、快適な市民生活を確保するために、環境衛生対策事業実態調査特別委員会が設置されています。これまで先進地視察調査、

ごみ焼却炉建設予定地区などでの意見聴取、周辺環境への影響について調査してきました。先進地のごみ処理施設を視察してきて言えることは、最新鋭の清掃プラントを建設してもごみ問題がすべて解決するわけではない。重要なのは市民の意識こそ大切なのです。それがなければ行楽地のごみの散乱、不法投棄もあとをたちません。そのため、市民が可燃ごみや資源ごみなど、

徹底した分別収集の習慣化や製造業、流通業などがリサイクル不能な製品を作らないようにする要請なども必要です。

市民の間にもごみの回収方法が戸別収集になったことにより、関心がより高まってきていることは喜ばしいことだと思います。焼却炉建設を機会に、市民一人ひとりが自分の問題としてごみ問題を考えるように、行政と市民が一体となってこの問題に取り組んでいくことを訴えたい。

【辻野ヒロ子・石垣市婦人連合会副会長】

限りある資源を大切に使い地球にやさしいまちづくりを進めていくため「ごみの減量・資源リサイクル」の必要性が益々高まっています。

ごみ問題は単に行政だけが取り組めばよいというものではなく、市民一人ひとりの理解と日常的な行動が不可欠です。すべての市民が分別収集を徹底し、リサイクル推進のまちづくりをめざして行動してほしいと思います。

石婦連では二年前から「ごみ減量化」を目的にリサイクル活動を展開し、新聞紙や雑

誌、ダンボールなど約百七十トン回収し沖繩本島へ送っています。このような古紙は分別するとトン当たり二万円にもなり、二次資源としても大きな効果があります。

このように回収された資源ごみから再生紙として生まれ変わり、アースロールと名付けられたトイレレットペーパーが誕生し、リサイクル運動の効果が表れています。今後の課題としては、できるだけごみを出さないため過剰包装に対する買物袋の奨励リサイクル教育の推進と、行政にはリサイクル推進課や活動室を設置してほしい。ゴミ問題を解決するために大切なことは、出したごみをどうするかよりもごみを出さないようにすることです。

【豊川加代子・八重山高等学校校教諭】

校内でのごみのポイ捨てが多いため、環境美化の立場からごみの分別・減量化に取り組むようになりました。家庭クラブでは、八重高祭で小学生から一般まで七二〇人を対象にアンケート調査を実施しました。その結果、「石垣市

言 宣 大 会

ごみ減量化 推進大会

に焼却炉は必要なのか？」の問いに八十八%の大半が必要と答えている。また「リサイクルをしたことがあるか？」の問いに半数以上の人が経験

があると答えている。さらにどのようにしたらごみが減ると思うかの問いには「リサイクルできるものを増やす」「包装の簡略化」「物を大切

ごみ問題は、市民生活の向上と産業構造の変化等を背景に、近年、排出量の増大のみならず、その質の面でもワンウェイ容器の氾濫、製品の多様化、大型化などにより適正処理が困難になってきており、ますます深刻な様相を呈している。

昨今の使い捨て風潮や、OA機器の普及による紙ごみの大量発生が、これに拍車をかけている状況である。

このような深刻なごみ処理問題に対処するうえでは、ごみの減量化・リサイクルが効果的であり、その実現には市民・事業所・行政が三位一体となって、取り組むごみ減量化施策が強く求められている。また、市民生活においては、日常の生活スタイルを見直し、無駄なごみを努めて出さないなどの生活観の確立と実践が求められております。よって、ここに私達は「ごみ減量化推進大会」を契機に市民一人一人が自らのライフスタイルを見直し、ごみ問題に対して理解を深めるとともにごみ減量化・リサイクルの推進に一層努力することを大会の名において宣言する。

平成六年十一月十三日

にする」などの回答がありました。当校は、その他にごみ学習会、校内クリーン作業、学校で生ごみ処理容器の購入費を援助してもらい、その処理容器で出来たたい肥を利用しての草花作りなどを行っています。将来、社会人となる高校生に資源ごみの分別や、リサイクル、環境問題について学習する事は大切なことだと考えます。

【佐伯良子・リサイクル友の会・コープ沖縄八重山環境グループ代表】

リサイクル友の会は、昭和六十三年から数人の主婦で運動を開始しました。現在会員数は八十五名でその他の協力者も含めると一五〇名ほどの仲間がいます。これまで青空自由市を開催してきました。

また、市内の組合員を対象にアンケート調査を実施し、百三十四人からの回答がありました。その中で、「資源ごみの回収日にごみを出しますか」との問いに四十一%の人が「はい」と答え五十九%の人が「いいえ」と回答しました。「いいえ」と答えた人の主な理由は「回収場所を知ら

ない」「月一回だと忘れてしまう」「時間が短い」「回収場所が遠い」などでした。

今後は、広報活動を通して回収場所の周知を図り、雨の日対策などを講じることが必要ではないかと思えます。

次に生ごみ処理方法ではコンポスト十八%、クイナ（EM菌使用）八%、土に埋める十一%、一般ごみ六十一%との回答でした。市環境衛生課ではコンポスト千三百個を導入しているがその後の対策が行われておらず、売りっぱなしの状態でコンポストを導入するのは考えものだと思います。アンケートの中で、コンポストを使用している方からは悪臭などに対する苦情が寄せられました。生ごみ処理容器では、EM菌を使用している「クイナ」は密閉性なので生ごみの水切りをしたり、肉や魚など大きな生ごみを投入しなければ臭いもなく不潔感がないので使用を勧めたいと思います。その他には焼却炉が出来てから分別収集するのは遅いので今のうちから即行すべきであるとの声がありました。今後の活動をする中で、

これからも、ごみ問題について市民の中に活動の輪を広げていきたいと思えます。

【花谷達郎・ごみ処理施設建設予定地地域住民代表】

焼却炉を建設しようとしたきにまず住民の合意形成が必要で、合意の後に次の作業が進められる。したがって私たちの判断で行政側（市）が事業が進められるかどうかという非常に重要な立場に立っており、今すぐ同意して良いものかどうかという重い責任がある。この問題が持ち上がって約二年になるが、我々の判断で行政が進められるかどうかという立場におかれていますが。そのため、この問題を考えるために毎月、勉強会を重ねて真剣に話し合っています。また、大湊市長や議会、行政、市民グループなどと意見交換やごみ処理施設先進地視察にも参加し、色々な形態の施設を視察しました。ごみ処理については色々な選択肢がある中で一概に私たち予定地の住民が市民を代表して安易に焼却炉建設に同意できないという事情がある。私たちは、ごみ処理施設の建設に反対して

いるわけではありません。計画当初は、私たち住民が無視された形になり、それに反発したため「絶対反対」の立場をとっているという誤解があると思うが、決してそうではない。私たちの同意で事業を進めるといふ立場なので、今後も行政、議会関係者、市民グループとも真剣に話し合い最も石垣市に適したごみ処理や、ごみ減量の方法は何なのか真剣に取り組んでいきたいと思えます。

【照喜名悟・(株)協和工場長・(株)アース沖縄代表者】

当社は、リサイクルの会社ですので古紙・新聞・アルミ缶など再生できる製品をリサイクルしています。リサイクルで、ある程度のごみは減ります。しかしすべてのごみをリサイクルするのは無理があり、再生できない物は、燃やすか埋めるしかなく、リサイクルするにもたくさんのお金がかかる。リサイクル運動は全国的に盛り上がったが紙の値段が暴落し、紙は集まるが消費が出来ないという板ばさみの時期があり、大変苦勞しました。ごみの中でもアルミ

缶や古紙などは付加価値が高く、全国で販売されている紙のうち五十三%は回収されておりアルミ缶は五十七%回収されている。最近はリサイクル商品も活発に出回るようになっておりリサイクルをすればごみは減量できるのです。

【通事浩・市環境衛生課長】

本市のごみの実態と特異性について述べ、ごみの処理の問題に触れたいと思います。現在、石垣市では石垣市婦人連合会をはじめその他の団体の協力を得て、ごみに対する意識改革、ごみ減量の啓発活動をしています。その一環としてアルミ缶と古紙を月一回回収し沖縄本島に送っているが、経費は一トン当たり三万六千円かかる。しかし、その代金は六千円しか入らないので、金を掛けなければリサイクルできない状況にあります。そのため、沖縄本島や本土では大事な資源、有価物でも、石垣市ではごみにする他はないのが現状です。ごみ処理の基本は、排出されたごみをできるだけ資源化し再利用を行った後、衛生的な状態で処理・処分することであり、可能な

限り減量化して埋め立て処分することだとされています。現在、各種のごみ処理方法の中で、最大の減量化を図るとともに腐敗性有機物の安定化も達成される処理方法は焼却処理とされている。

日赤社員加入協力者名

【百万円以上】平田観光

(社長表彰の功労者)

【三十万円以上】(有)砂盛タイル商会・(有)砂盛興業

(銀色有功章・法人)

【二十万円以上】山城興良

(銀色有功章・個人、大川二十八)・砂川盛栄

(新栄町七十一一三)

光三 観哲 平田 田哲 会栄 商盛 盛川 砂川



山城興良 砂川盛川 平田観哲

経済面からも一番安上がりで合理的で効率的な方法とされています。このようなことから、石垣市の中間処理施設には焼却施設が必要だと考え計画を進めています。収集されたごみは、全量を焼却す

るのではなく衛生的にみて焼却しなければならぬものを一日四十トン焼却し、残りのごみは減量に努め、リサイクル施設を整備して取り組んでいきたいと考えています。

農業センサスにご協力を

農林水産省では、平成六年十二月一日現在で、全国の農家等を対象に「一九九五年農業センサス」を実施します。



1995年 農業センサス

この調査は、全国の農家など農業を営むすべての事業者のほか、すべての農業サービス事業者を対象とし、我が国の農業の実態を明らかにする最も基本的な統計調査です。

また、大規模な調査であることから「農業に関する国勢調査」というべき大切な調査です。調査の結果は、国や地方公共団体をはじめ各方面で農業施策の推進などの基礎資料として幅広く利用されます。

調査員がお伺いして、農業の経営状況などをお尋ねしま

すので、ご協力をお願いいたします。なお、調査した事項は、統計を作成するためだけに使われるもので、個人の課税などその他の目的に使うことは法律で固く禁じられていますので、ありのままをお答えくださいませうお願いします。

問い合わせ・市役所企画室
☎二一九九一一
(内線二二四)

一日市長に添石・宮里さん

まちづくり提言事業

一日市長制まちづくり提言表彰式 並びに委嘱状交付式



写真、前列左から添石さん・大湊市長・宮里さん
上亀さん・瀬戸君・内間君・山根さん

石垣市の将来像について市民の皆様からまちづくりに関するアイデアや提言を寄せていただく「一日市長制」まちづくり提言に、中学生七十二点・高校生一点・一般十七点の応募があり、厳正な審査の結果次とおり入賞者が決まりました。最優秀に選ばれた石垣第二中の添石寿代さんと字石垣の宮里テツさんには、大湊市長から委嘱状が交付されました。尚、お二人は市が主催する催し物などに「一日市長」として招待されます。

入賞者

【中学生の部】▽最優秀・添石寿代（石垣第二中・三年）▽優秀・瀬戸大（同）▽優秀・上亀亜希（同）
【高校生の部】▽最優秀・該当者なし▽優秀・内間忍（八重山農林高校二年）【一般の部】▽最優秀・宮里テツ（字石垣）▽優秀・山根慶子（字新川）

中学生の部「最優秀」

もしも私が市長になったら

石垣第二中学校 添石 寿代

「二度と石垣島に来たくない。」

新聞の見出しに太く書かれていたこの文字、私は驚きとショックを同時に受けてしまいました。内容を読んでもみると、旅行会社の人達がこの夏石垣を訪れた観光客に、石垣にまた来たいかというアンケートをとったその結果でした。三分の二ほどの人達が二度と来たくないと言った理由として、空港問題の看板が多くてとても目にさわった、海水浴場に設置されてある公衆トイレがきたないなどでした。私達にとって空港問題の看板など細かいものにはかえりなかつたのですが、他県から来る人達にとってはとても目にさわりの、石垣のイメージをダウンさせてしまうのです。

そこで私は将来こんな風にならないためにも、自分が市長になったとしての将来の石垣市の予想図を立ててみました。まず、衛生面で気を配り、観光客も入っていた公衆の場のトイレなどを徹底的に清掃したいです。

次に、私達はいつもどこへ出かけるにも道を通っていきます。その道に花を植えてはどうかと考えた。街路樹と街路樹の間かなりの間があるので何もなはいよりはと思ひ、そこに花を植えようという考えです。植え方として、あらかじめ各家庭に花の苗を配布して日曜日に市民全員が各家々の道路のわきにその苗を植えるのです。みんなが協力してやるので植えた後もひっこぬいたりする人は多分ないと思います。そうしてフラワーロードにするのです。想像しても花が咲いているというだけで市全体が明るく見

え、とてもいい雰囲気になるのではないかと思います。次に、これからは高齢化社会といわれています。私達の老後のためにもディケアサービスというのを積極的に行わせることです。ディケアサービスというのは姉の話によると、一人暮らしのお年寄りが楽しく暮らせるように手助けをするサービスのことだそうです。今、ホームヘルパーとかいますがそういう人達のことではないかと思ひます。テレビで一人暮らしのお年寄りにホームヘルパーが介護している番組を見ました。そのお年寄りはヘルパーが来ると本当によれしようにしていました。こういうお年寄りのためにもディケアサービスは必要じゃないかと思ひます。もしも私が市長になったら、都会に追いつこうと高層ビルや大きなデパートを作るのではなく、石垣市は石垣市らしい自然に満ちあふれ、ほのぼのとした街にしたいです。それでいて、観光客にも「もう一度来たいね」といわれるような石垣市を作っていききたいです。

中学生の部「優秀」

僕が市長になったら

石垣第二中学校 瀬戸 大

僕が市長になったら、まず石垣の市民がよく行く所をきれいにします。市立図書館や市民会館はきれいで、病院や市営公園をきれいにします。次は、観光客が行く観光地をきれいにします。観光地にはきれいなトイレを置いてお土産屋さんをおく。そこには、サザンゲートブリッジのキーホルダーや市長の家のキーホルダーを作って置いとく。いろんな所をそうじした後は、下水道をもっとよくする。大雨が降った時は水がいっぱいたまるから、ちゃんと流れるようにしないとイケない。その水をたまりを車がふんで、

その水が僕にかかったことが何回もあった。とってもくやしかった。空港は、JTAとANKのビルを三階建てにし共同で使って仕事をやる。駐車場も二階にして使う。そしてその二つをして、空いたスペースを飛行機を置くようにする。滑走路は別にながくしないでいいと思う。それは、沖繩の滑走路は長すぎて、はしっこは使っていないから土地のむだ使いだと思う。

夏は最終便が着く時、市長が点火して花火をつけ石垣島に来た人を歓迎するという事をしたいです。そして僕が最後にやる事は、道路の両方に木と花を植えることです。ただ植えるんじゃないで、一つの花壇に、春にさく花、夏にさく花、秋にさく花、冬にさく花を植え、春にきれいな花をさかす木と春夏秋冬毎日見られるようにしたい。又、小さい道路には、春の花だけや、夏の花だけを植え、春通りや夏通りという通りを作る。やらなかった事をして、今までにいない石垣市長になる。

中学生の部 (優秀賞)

未来の石垣市

石垣第二中学校 上 亀 亜 希

私は、この石垣市の一市民です。しかし今まで市のことを真剣に考えたことはありませんでしたが、この作文を書くことによって、石垣市は今、どうなっているのかと考えてみました。現在の石垣市は、人口約四万人で、民度が低く、知的水準も低いといわれています。しかし、誰だって自分の住んでいる市をそういわれたくはありません。それで、私は何が原因なのか考えてみることにしました。考えてみると、原因と思われる事は次から次へとでてきます。まず、この石垣市は夜型社会だと思います。深夜徘徊で補導される少年達が多い理由は大人達にもあると思います。

話によると宮古島は、深夜0時になると飲み屋街が全部閉店するらしく、深夜0時以降は街に出歩く人はいないと聞きましたが、この石垣市は夜中の三時くらいまで、飲み屋街は開店しているそうじゃありませんか。私は宮古島のようにけじめをつけることが石垣市を変える第一歩だと思います。次に、ゴミ問題も原因の一つなのではないのでしょうか。

この石垣市にはゴミ焼却炉がありません。そのため、現在のゴミすて場にはこれまでの全市民のゴミが積もって、今ではゴミすて場があふれているようなのです。なぜ焼却炉を作らないのか、もし作れるのなら、これから先のことを考えて、それを真先に作ってほしいです。話は変わりますが、私達の就学旅行先の九州では、こちらと違って道にゴミが少しも散らかっていませんでした。空き缶やゴミくずなどがいつでも落ちているこちらを見なれているせいか、あちらがとても美しく見えました。それで、こちらでも自分自身で散らかさないように心がけ、クリーン活動などももっとさかんにしたら良いと思います。それから九州の雲仙では、花文字を作っていました。そういうものも石垣で実行すると、とてもきれいな町になるのではないかと思います。最後になりますが、私は理想の未来の石垣市を想像してみました。大げさですが十年後、二十年後の石垣市には遊園地もできおもと岳の山頂までのケーブルカーなどもできるのではないかと、とか、国際空港ができ、東南アジアなどの近い外国への往来もさかんになり、世界中で有名な市になるかもしれないと頭のなかでは未来の石垣市がどんどんふくらんでいくのでした。何でも悪い意味での有名ではなく、これからは、国際都市、石垣市といわれるように、私も十分な教養を身につけ、がんばっていききたいと思います。

高校生の部 (優秀)

八重山に大学の誘致を

八重山農林高校 二年 内 間 忍

現在、八重山に大学の誘致には無理があるがしかし、将来的には、ぜひほしいものと私は思います。現実的に大学の誘致として問題の点をあげれば、①人口が少ない一現在四万余りの人口の八重山に、どのように大学を誘致するか？

名桜大学が設立された名護市とは人口はほぼ同じだが、本島と陸続きである名護市と比べ八重山は離島である。②本島にも数多くの大学があり、離島である八重山に誘致する必要があるか？③大学誘致が実現されたとしても、八重山に在住できる大学職員の確保ができるか、個人的に家族との問題など。

将来的にぜひ設置してほしい理由として、①最も重要なものに、経済的負担の軽減ということがあげられる。私の知人で本土や本島へと進学している人がいるが、年間学費が専門学校で約百万、市立大学で約八十万、国立大学で約六十万となっている現在では、送りなどに苦労している様子である。②地元八重山の人材育成である、これまですばらしい人達があらゆる面で活躍しているが、そのような人達は、地元ではなく本土、本島などで活躍しており、やはり、地元からすばらしい人材をつくり、八重山発展のために何かしてほしいものである。③地元で大学があるのとないのとはとても差があり、八重山に大学が誘致されれば、地元の若者達の大学への関心が高まり、学問の先端に触れられるということである。

大学誘致への条件として、①人口増加である。前にも述べたように人口が少なければ条件としてはあてはまらない。②他の大学にはない特殊学科の設置。

八重山の自然に関する学科。八重山の海を利用し、サングなど魚貝類などの研究をする海洋学科。西表を利用した生物学科。最先端バイオテクノロジーを利用した亜熱帯農業に関する学科。沖縄本島にはない建設関係の学科。又、忘れてならないのが、最近、若者達に人気のあるダイビング、リゾート開発などに関係する学科などである。

大学の規模として、①現実的に見ても大規模な総合大学は無理があり、小規模である単科大学が望まれ、もっとも適していると思います。②すでにある大学の分校だと規模も適当で作りやすいと思う。

このように問題点など考慮すべきことは数多くありますが、八重山の将来を考えると、大学誘致で若者達の流入による人口増加、産業発展などということから、ぜひ必要なものであると思います。ほど遠い考えではありませんが、何年後、いや何十年後にも政治の力で実現できないものでしょうか。

一般部〔最優秀〕

バガー島の未来展望

—自然・文化・教育の町づくり—

石垣市字石垣三二五 宮 里 テ ッ

はじめに

「どんと踏んだよふる里の土／土は赤いが稲穂が稔る／稔る稲田にさざ波打たせ／流れてくるは黄金の波よ／若い腕の血潮が躍る／海の彼方に夕日が赤い／夕日が赤い。」

これは、郷土の生んだ不滅の音楽教育家、宮良長包作曲による「ふる里」という歌である。長包メロディーを口ずさむとき、人情あふれる平和なふる里が思い浮かぶ。わけてもこの歌、どんと踏んだよふる里の土・を歌うとき、ふる里の血が体中を流れ、いいよのな

い愛着と誇りが全身を包みこむ。

先祖、父母、兄弟姉妹、家族という絆で結ばれる家庭は、心富める楽しいわが家、明日のエネルギーの湧くオアシス。

この生活、この心こそ、来るべき新世代に継承される町づくりの根っこ。

感性、そこから生まれる発想、知性に裏打ちされたセンス、みずみずしい感性とセンスあふれる町、考えるだけで、ロマンと活気に満ちたバガー島石垣市のパノラマが広がる。「若者に夢、子ども、おとしより、弱者にやさしい町、生活にうるおいのある町、笑顔あふれる元気な町づくり。」

以下、二十一世紀のわがふる里石垣市の、「町鳥瞰図」をイメージしてみた。

〔短期展望〕

一、ロビるに歌、心に太陽、長包メロディー生活の中に。

長包メロディーの愛唱により愛郷心を培う○長包生誕百年記念の野外音楽ステージの有効活用

○長包メロディーふる里歌まつりの開催。幼小中高校生、一般を網羅して、ふる里のう た心の浸透をはかる。

二、道路護美デーの設定

毎週土曜日の朝は、自宅周辺の道を美しくする日、美を護る護美デーとし、早朝家族揃って清掃に汗流す。その間午前六時半〜七時までは、さわやかな長包メロディーを市内全域に流す。

町づくりは、道づくりから、未来にかけられる美しい道、チリ一つない道、街路樹の緑南国の花の赤、ポイントに護美箱設置、一人ひとりが道路愛護思想、生活習慣の啓蒙

三、ゴミ減量作戦新鋭器（買物袋）の配布と買物袋

常備、携帯運動ビニール袋拒否運動・各戸に市のマーク入り買物袋を無償配布して、買物はすべてこの袋活用、生活化させる。

四、野放しの違反駐車の一掃

市営公共駐車場を設け、道路駐車の一掃をはかる。五、各家庭に放置されている古井戸の復活、活用（小さなダムづくり）

市の助成で井戸にポンプを設置、水質検査を実施、井戸水利用で節水をはかる。

六、福木と赤瓦屋根の保存地区指定と、その助成 屋敷内の福木が年々消えつつある。「石垣市美ら福木」を選定保護し、独特な八重山風景を後世に残す。

七、空き屋敷の整備活用 児童の遊び場、おとしよりのいこいの場として、ふれあいの場をつくる。

八、島内の戦跡発掘整備、保存、同資料館を建設し、歴史に学び平和な未来を創造する。

九、石垣市立教育研究所の早期設立教師の研修の場と機会をつくり、学力向上と青少年健全育成、教師の資質の向上、指導技術の向上をはかる。

十、二十一世紀国際化に備えての国際交流計画、まずは身近な国際交流の素地づくり石垣在、国際農林水産業研究センターの研究 研究生との座談会、フォーラム等の開催

十一、石垣市少年の船、少年の翼による親善 都市との交流、友好親善使節の派遣

〔長期展望〕

一、石垣市庁舎を郊外に移転する。

(1) 移転後の跡利用、緑地帯と市民の広場に。

(2) 新庁舎周辺に広大な駐車場（一千台収容）設置

二、総合博物館に隣接して児童館をつくり、一帯を

文化ゾーンとする。

児童のゆたかな発想を育み幅広い体験学習の場とし、館内に八重山の偉人コーナーを設ける。

三、原野または廃牧場を利用して、サファリーパークをつくり、自然体験学習の場とする。

四、工芸の村づくりー総合博物館近くに一織物、やき物、挽き物、木工製品等の生産展示、販売し、伝統工芸の振興をはかる五、平田原、田園都市構想バンナー、前勢岳麓一帯の自然文化村公園化。

バンナー、前勢岳、少年自然の家、ミニスクムル、児童公園をつなぐ散策遊歩道サイクリングを楽しむ車道の整備

山、海、田、畑が一望でき、ふる里石垣市の恵まれた自然を生かし、一帯を自然文化村とする。

「ふる里はわが心の灯」と郷土詩人伊波南哲はうたい、「ふる里の山に向かいていうことなしふる里の山は有難きかな」と啄木は詠んだ。その心を町づくりの心とし人間性豊かな内外に誇れる自然文化都市づくり目指さず。

霊峰おもと山を仰ぎ大志を抱き眼下に広がる青い海原に大いなるロマンを求めて「夢はぐぐむ町、希望とロマンの町、心ゆたかな元気な町」にしてみたい。

一般の部〔優秀〕

街づくり夢の実現に寄せて

石垣市新川二三〇―二山 根 慶 子

ここに「一日市長制」へ夢の参加を喜ぶものである。あれは十余年も前の事だったでしょうか。「舟蔵の里」経営者の元村氏が新聞に意見を述べられた事柄について考えを同じくするものとして記憶に残っているものがある。

が、然し私は私なりの考えで夢に終わらせたくない提言としてのべてみたい。

それは赤瓦の通りを作る事である。既成の地においては、望むことも叶わぬ今、昔を今に求めるよすがには作る以外になさそうである。

児童公園を過ぎて西へ南側に赤瓦通りを作る、そこへ伝統工芸品の製造販売をする。

建物は間仕切り式にせず、各種別の一戸建にし、或る間隔を置いて、その間は緑で埋め木の下にはベンチ等を置くことよ。

八重山上布、ミンサー、木工ぎりぎり、ガラス工芸、何時でも見られる踊りの小劇場、海産物の加工品、郷土料理店等々、ふるさと通りを建設する事によって外来者には勿論の事、地元住民にとっても憩いの場となる事、請合いです。

今、郷土料理店のメニューは、コウブーシにアーサ汁、野菜の煮しめがその主流を占めているが煮しめとてパイヤの一切を除けば何の変哲もないものであり、これが郷土料理店の看板なのである。

時は移り変わるのである。

味を求めて旅する時代であって、見ればその業に携わる者は、大いに研鑽を積み重ねばならぬ、行政の音頭で新しい郷土料理のコンクールを催し、入賞品の権利は出品者唯一人のものでなく、業者や市民への普及活動を図っては如何がなもののか。

六月初旬高知県の食事処には、どの店の表にも「鯉のたたきあります」の貼り紙があり地場産業に対処するいや出来るこの姿勢には敬服するばかりで帰島後漁家の婦人にその事を伝え、意識を促したものの一対一の会話ではどうにもならぬ事を知ったのである。もう一点は水問題である。

資源は有限であり、勿論水資源も限りあるもので

ある特に夏場の雨不足に伴う貯水量の減少は、昨年の時間給水七ヶ月が如実に語っている。

どうすればよいのか。

年間四十余万人の観光客は、実に住民の十倍なのである。これからも増えるであろう外来者と地元的生活者は水資源に対する意識の高揚を図らなければならない、が然し意識だけで解決できるものではない。

具体策として雨水の利用を奨励すべきであろう、雨水溜めに屋上一杯をタンクにしたり地下に設置したりで無駄な流出を防ぐべきであり、併せて中水利用も急ぐべきである。

使用済の水を浄化してトイレや洗車、散水等への再利用である。

各学校をはじめとする公共の建物等は率先垂範して浄化槽を整える。次に、大手ホテル等への理解協力を求める。

一般住宅には特に新築家屋主には理解をして貰うよう働きかけをする。タンクや浄化槽についての設置には補助金制度をもうける。

今のままで貯水池はいくら増やしても次の段階、亦次の段階と島中ダムだらけになりはしないのか、憂えるものである。

以上、述べた事は、私が市長なら真っ先に押し進めるであろう島の大切な、大切な問題であると思うのである。中水利用については具志川市の図書館を参考にされたい。

消費生活 センターから

商品ミニ知識

家庭用洗剤

そろそろ年末の大掃除の季節です。日頃、気になっていた汚れやカビを、これから落とそうとしている方も多いでしょう。最近では、用途に応じて色々な洗剤が出回っています。手軽で便利な商品ですがそれに含まれている成分は化学物質、劇薬に近いものもありますから、使い方を誤ると大変危険です。洗剤剤についての正しい知識を持ちましょう。まちがった使い方をすると

危険がいっぱい！

ケース①

洗面所を弱アルカリ性の洗剤で洗ったが、汚れがとれないので塩素系漂白剤の原液を噴霧器に入れて噴霧した。そうすると、気分が悪くなり、吐き気がした。

ケース②

浴室のカビがひどかったので、泡タイプのカビ取りスプレーを二本使って掃除した。まもなく気分が悪くなり、咽頭が痛くなり三十九度の熱が出た。

ケース③

窓を開け、換気扇を使っていた浴室で、壁にカビ取り剤を噴霧した。いつもは洗い流した後、床のタイルを洗っているが、それをせずに、続けて床に酸性洗剤をかけてから洗った。壁に噴霧したカビ取り剤が下に流れてきて、酸性洗剤と混合されたため、においがひどくなり息苦しくなり、せきも出始めた。すぐ外に出たが、六時間余りも息苦しい状態が続いたので病院で診察してもらった。気管支炎のような状態といわれ薬を服用した。その後、治るのに一週間を要した。このように、掃除中に具合が悪くなる例が多いので特に浴室やトイレ掃除のときは要注意です。

洗剤との正しいつきあい方 (まず表示を確認する)

洗剤は、それぞれ用途別に作られています。同じ用途でも成分が異なることがあります。酸性もあれば中性やアルカリ性もあります。成分や酸性、アルカリ性の別は「家庭用品品質表示」で義務付けられているため、どの商品にも記載されています。購入するときや使うときは、必ず確認して下さい。塩素ガスを発生する危険のある次亜塩素酸塩などを含む場合も成分の欄に表示されています。

液性が酸性またはアルカリ性と書いてあるときは、Phの区分の表示を見てください。賢く上手に使おう

○使用量、使用方法などをよく読み定められたとおり使う。

○アルカリ性、酸性と表示されている製品は、皮膚粘膜にやけどを起こす作用があるので、素手で触れないようにし、換気を充分しましょう。

○掃除には、できるだけ種類の洗剤を使う。

どうしても混合して使いたいときは、塩素ガスを発生する組み合わせのものは避けて使用する。

○子どもの手の届かないところに保管する。また、掃除中に子どもがかぶったり誤飲することがあるので気をつける。

「まぜるな危険」

特に注意が必要な製品は、事故防止のために「まぜるな危険」と表示されています。また、「塩素系」の文字は、黄色で「酸性」の文字は、赤色で書かれ、注意事項が表示されています。表示は十分読んで下さい。消費生活センターでは消費生活についての苦情相談、ビデオの貸出し、資料提供等も行っています。お気軽に利用して下さい。

沖縄県消費生活センター
八重山分室 ☎ 二二二八九

年末・年始の市の業務について

市役所の業務は、年末十二月二十八日(水)まで行い、新年は一月四日(水)から開始します。なお、出生届、死亡届、火葬許可等の業務は市民課窓口にて受付します。次の部署はこれまで同様業務をおこないます。

救急診療所

十二月二十九日(水)から一月三日(火)までの診療業務

業務

午前の部・午前九時～午後十二時まで

午後の部・午後二時～午後五時まで

夜間の部・午後七時～零時

市立保育所

登野城・大川・石垣・新川・新栄町・伊原間の市立保育所は十二月二十八日(水)から一月三日(木)までお休みです。

市民会館・文化会館・博物館・老人福祉センター

十二月二十九日(木)から一月三日(火)まで休館日

市立図書館

十二月二十八日(水)から一月三日(火)まで休館日

中央運動公園

十二月二十八日(水)から一月三日(火)まで休場。

環境衛生課

十二月二十八日(水)から一月三日(火)まで休場。

ゴミ収集、し尿処理場の業務

十二月三十一日(土)まで行います。

ゴミ処分場は、十二月三十一日(土)午後7時で搬入を終了します。新年は一月四日(水)から平常どおり業務を行います。

新年は一月四日(水)から平常どおり業務を行います。

世界平和の鐘 打ち初め式について

「世界平和の鐘の会」沖縄県支部では愚かな戦争を地上から一掃することを祈願し、今年はそのような事業を行いました。

①「世界平和の鐘」打ち初め式

②「慰霊の日」祈念鐘打式

③「終戦記念日」平和祈念鐘打式

④「九人の乙女慰霊の日」

― 稚内市・石垣市友好都市提携

⑤「大韓航空機遭難者慰霊の日」

― 稚内市・石垣市友好都市提携

⑥「世界平和の日」平和祈念鐘打式今後とも世界平和実現へ向けたアピールを継続してまいりますので、これからも世界平和の鐘の会活動へ市民の皆様一人ひとりのご協力、ご支援をお願いします。

尚、「世界平和の鐘」打ち初めを左記のとおり行いますので市民多数のご参加をお願いいたします。

日時・平成七年一月四日（水曜日）

・打ち初め式 午後二時

・鐘打時刻 午後二時十五分

場所・「世界平和の鐘」構内（新栄公園）

「世界平和の鐘の会」沖縄県支部

支部長 大濱 正良

市民カレンダー

* (大ホール) (中ホール) (展示ホール) (会議室) は市民会館

12月

16日(金)赤口	電話の日・小品展（展示ホール）
17日(土)先勝	
18日(日)友引	国連加盟承認の日・全琉婦人芸能大会（大ホール）
19日(月)先負	
20日(火)仏滅	
21日(水)大安	野性蘭と凶鑑の世界展（展示ホール）
22日(木)赤口	冬至・労組法制定記念日・年末年始交通安全県民運動
23日(金)先勝	天皇誕生日
24日(土)友引	クリスマスイブ・年末年始の青少年育成県民運動
25日(日)先負	クリスマス・郷土劇「ゆいまーる」（大ホール）
26日(月)仏滅	
27日(火)大安	
28日(水)赤口	官庁仕事納め
29日(木)先勝	
30日(金)友引	
31日(土)先負	大晦日

1995年 1月

1日(日)赤口	
2日(月)先勝	
3日(火)友引	
4日(水)先負	官庁仕事初め・世界平和の鐘打ち初め式 新年名刺交換会・パステル画展（中ホール） 琉大八重山芸能発表会（大ホール）
5日(木)仏滅	
6日(金)大安	消防出初め式
7日(土)赤口	
8日(日)先勝	響まし宮古（大ホール）
9日(月)友引	
10日(火)先負	

平成7年度

保育園児募集

平成7年度保育所（園）児を下記により募集しますので、入所（園）を希望される方は、関係書類を添えて民生課児童保育係へ申請して下さい。

▼入所基準

市内在住で保育に欠ける児童（家庭において保育することが不可能な児童）

▼手続きに必要なもの

①保育所入所（園）申請書・②印鑑・③住民票謄本・④市税課税証明書（保育所関係・平成6年度）・⑤源泉徴収票・確定申告の控（平成6年）・⑥就労証明書・⑦その他必要書類・

※①⑥の用紙は、民生課にあります。

※伊原間保育所は、④⑤は除きます。

※平成7年度より、オリブ保育園で乳児保育を実施します。（定員6名）

▼受付期間

平成7年1月12日(木)～平成7年1月31日(火)

※平成6年の申請は平成7年度には使用出来ませんのでご注意下さい。

問い合わせ・民生課児童保育係 ☎2-9911(内274)

入所できる保育所（園）と定員

	保育所（園）名	所在地	定員
市立 保育所	大川保育所	大川70	116
	登野城保育所	登野城890-12	60
	石垣保育所	石垣481	60
	新栄町保育所	新栄町7	60
	新川保育所	新川7	60
	※伊原間保育所	伊原間40-7	30
	認可 保育所	オリブ保育所	平得74
あいの保育所		大川177	#60
エンゼル保育所		新川300-1	60
やしの実保育所		大川577129-2	90
みよし保育所		新川362-5	#60

※（へき地保育所）#（0歳児含む）

平成6年度の申請は平成7年度には使用出来ませんのでご注意下さい。詳しくは、民生課児童保育係までお問い合わせ下さい。☎2-9911(内線274)